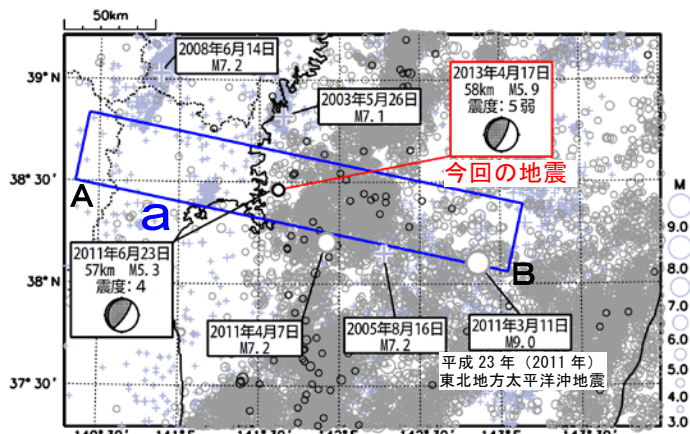


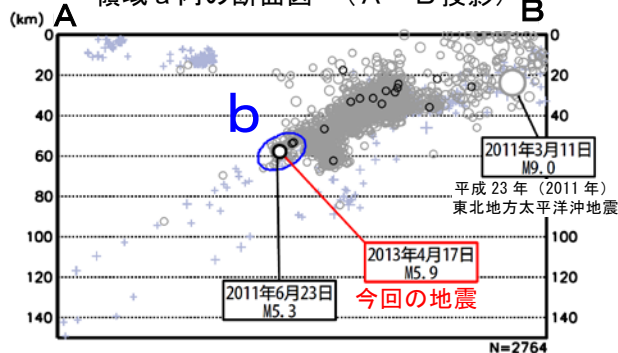
# 4月17日 宮城県沖の地震

震央分布図※  
(1997年10月1日～2013年4月30日、  
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$ )

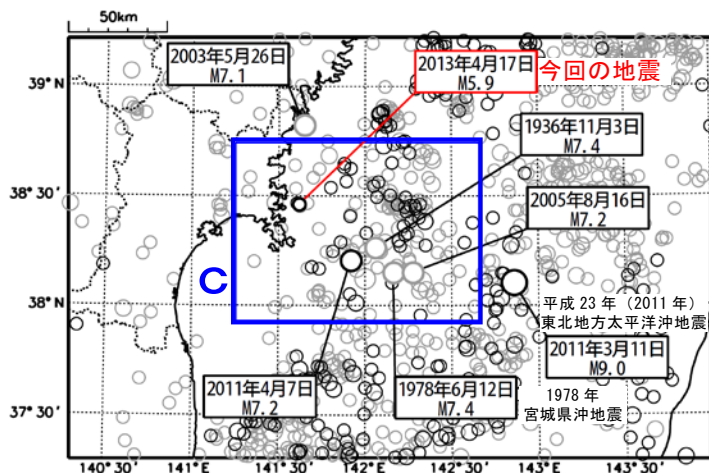
東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、2013年4月に発生した地震を濃い○で表示



領域a内の断面図※ (A-B投影)



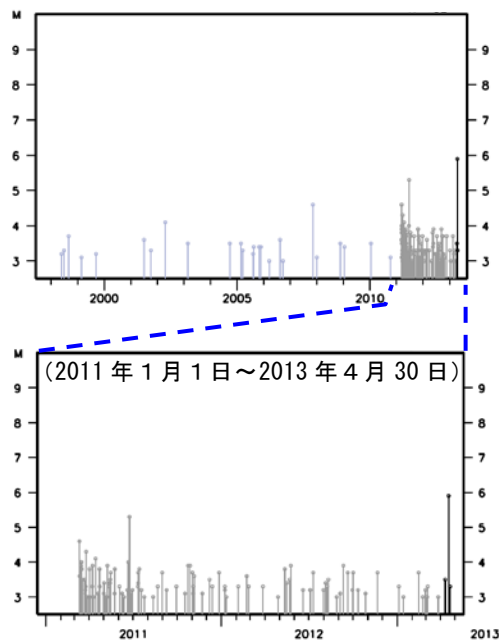
震央分布図※  
(1923年1月1日～2013年4月30日、  
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$ )  
2011年3月11日以降の地震を濃く表示



2013年4月17日21時03分に宮城県沖の深さ58kmでM5.9の地震 (最大震度5弱) が発生した。この地震の発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。この地震により、負傷者2人の被害が生じた (総務省消防庁による)。

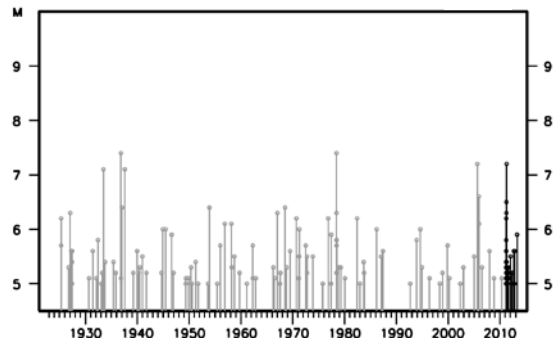
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、2011年6月23日にM5.3 (最大震度4) の地震が発生したほか、M5.0以上の地震は発生していない。

領域b内のM-T図※



1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、「1978年宮城県沖地震 (M7.4最大震度5)」が発生するなどM7.0以上の地震が時々発生している。

領域c内のM-T図※



※2011年3月13日～5月30日に未処理のデータがある。